

公益社団法人 全国病院理学療法協会

広 報

平成24年7月20日 第209号

目 次

平成24年度 第1回理事会 議事録(抄)	1
平成24年度 支部、地方会代表者会議(要旨)	5
第53回 定時代議員総会 議事録(抄)	8
平成23年度 貸借対照表	14
平成24年度 正味財産増減計算書内訳表	15
平成24年度 第2回臨時理事会 議事録(抄)	17
平成24年度 第3回理事会 議事録(抄)	18
第62回 日本理学療法学会開催案内.....	22
平成24年度 役員職務分掌及び情報収集等に係る役割分担表 ..	23
運動療法機能訓練技能講習会カリキュラム	25
第19回 運動療法機能訓練技能講習会に係る 課題学習レポートの集計結果	26
運動療法機能訓練技能講習会の講師選定基準	27
平成24年度 協会主要会議及び地方学会等の計画表.....	28
本部発信文書一覧.....	29
諸会議及び役員渉外行動報告	30
認定訪問マッサージ師認定講習会案内	31

平成 24 年度 第 1 回理事会 議事録 (抄)

日 時 平成24年5月10日(木)
午後3時～午後5時30分
会 場 北海道立道民活動センター
「かでの 2.7」1 階 110 号室

出席者

理 事 龍澤・平野・柳澤・三宅
菊田・佐藤・米谷・大場
根本・小川・向山・中川
川口・大熊・上野
部局長・委員 青柳・可知・杉浦
監 事 佐々木・長宅・大塚
常任相談役 丸山
書 記 青柳

司 会 平野事務局長

開会に先立ち平野事務局長より、出席者(数)、明日の第53回定時代議員総会の議長候補者である梅田弘之氏と、横尾三二氏が出席していること及び、記録担当者並びに議事の進行について、報告事項の司会は平野が、検討事項の議長は龍澤会長が務める旨報告があった。

(報告事項)

1 公益社団法人への移行に係る諸手続きについて

杉浦委員長

4月1日に公益社団法人への移行手続きを完了した。今後は、地方会と支部の規約、役員等を確定し、組織体制を固めて行きたい。

2 技能認定登録制度に係る登録更新手数料について

柳澤学術局長

従来本部2千円、支部3千円であったが、財務処理の関係から全て本部へ納入するよう周知した。しかしその情報が徹底されていないようなので、再度5千円全てを本部へ納入することとしてご確認願いたい。

3 福祉用具専門相談員に係る進捗状況について

龍澤会長

平成18年度以降に福祉用具専門相談員に係る補習講習を受講した方に関しては、受講料を返金する旨広報へ掲載したところ、163名の方から返金の申し出があった。しかし、厚労省と折衝中であるため、あと数か月経過を追って返金するか否かを判断したい。

なお、この案件が持ち上がった原因は、福祉用具専門相談員に係る補習講習を数千人が受け、資格登録するよう周知したにも関わらず、全国で一人も登録されなかったことによるものと考えられる。そのことを改めてご理解いただきたい。

4 協会事務所の物置撤去について

龍澤会長

物置が、設置されている場所がマンションの共有部分であるため撤去を迫られていた。既得権を主張していたが認められないため、今月中に業者と役員で撤去、処分する。

5 九州地方会の活動休止について

上野理事

九州会では、次期役員を選出が困難であることと、財政面でも地方会としての機能が果たせなくなったため、活動の休止を決定した。

6 協会旗の購入について

龍澤会長

公益社団法人移行に伴い、新たな協会旗が必要になったため、2社から見積もりを取り、価格と納期を検討して購入した。新しい協会旗は今学会で掲げる。

7 記念表彰について

丸山常任相談役

協会創立65周年記念表彰について、表彰申請の基準を次のように見直す。

協会表彰は、基準を引き下げると共に、申請書及び申請方法も簡素化する。

厚生労働大臣表彰については、過去に都道府県知事表彰を受けていることを条件化するなど、基準を厳格に見直す。

具体案に関しては、6月の理事会へ提案する。

8 「日本理学療法学会」の名称が使用された件について

龍澤会長

本協会が商標登録した「日本理学療法学会」の名称が、日本理学療法士協会の定款で使用されていることが判明した。日本理学療法士協会の半田会長へ名義使用の有無と経緯を照会したところ、「定款策定作業の中で事務的なミスで、日本理学療法学会の名称を使用してしまった。

真摯に謝罪すると共に、次期理事会において定款の変更を行う」との回答を得た。

(検討事項)

議長 龍澤会長

1 平成23年度 決算報告及び監査報告
根本理事

赤字決算の最大の原因をどう認識しているか。

小川財務局長

予算編成当初の収入を下回ったことと、支部と地方会の支出が当初の見込みより多かったため赤字になったと認識している。

根本理事

予算の編成においては、収支のバランスの適正化を図るべきではなかったか。

小川財務局長

平成24年度については、収支のバランスに留意し、今年度のようなことがないように努めたい。

平野事務局長

会員数が減少しているにも関わらず、事業形態が変わらなければ赤字になっても当然であるため、今後は見直しが必要であると考えている。

根本理事

赤字はどうやって補てんしたのか。

平野事務局長

定期預金を既に2つ取り崩しているが、今後は、この状態が続かないように組織体制や事業形態を見直して行かなければならない。

米谷理事

組織改革して、協会のスリム化を図らないと課題は解決しないと思うが如何か。

上野理事

ここ数年、支部や地方会で執行できる予算額が変わってきた。以前のように支部や地方会で財政を管理できるようにはできないのか。

龍澤会長

皆さんの意見はよく理解できる。しかし、公益社団法人という新しい組織体系ができつつあるため、協会全体として健全な財務体制となるよう協力していただきたい。

大場理事

協力はするが、同時に組織体制や事業形態の見直しは絶対に必要である。例えば広報の発行を廃止し、HP等で会員に閲覧できるようにすれば、その分経費を削減できると思うので参考にしていきたい。

龍澤会長

それでは、平成23年度決算報告及び監査報告について承認を得ます。

全会一致で承認

2 平成24年度 予算（案）の書面表決に係る対応

平野事務局長

前回の理事会以降に、平成24年度の予算（案）について書面表決を行った結果、賛成が14、反対が2であった。しかし、書面表決による承認は全会一致でなければならないため、承認は得られなかった。

そのためこの理事会において、改めて採決し承認を得たい。

各理事及び龍澤会長

支部や地方会を含めた組織体制の見直し、財務管理の分掌等の意見が多数出る

なか、龍澤会長が、意見や要望はできる限り会務に反映させたいと述べ、採決が行われた。

賛成13 反対2 委任1で承認された。

3 技能認定登録制度に係る規程の修正（案）

柳澤学術局長

前回の理事会において、課題講習の参加費を全国一律2千円と決議し、各支部へ周知したが、解釈に相違があり混乱を生じている。ここで各理事より、この案件をどう理解したかについてご意見をお聞かせ願いたい。

各理事

- ・講習会参加者は、単位取得の有無に関わらず全て2千円を支払うと認識した。
- ・単位取得対象者のみ2千円を支払うと解釈した。
- ・単位取得対象者からは2千円を徴収し、他の者からは全く徴収していない。
- ・受益者負担と聞いていたので、受講者全員から2千円いただいている。
- ・講習会毎に2千円を徴収するのであれば、会費の値上げを検討するべきではないか。

柳澤学術局長

平成24年度に限り予算案が編成されているため、講習会参加者「会員2千円、会員外4千円以内」として頂き、平成25年度以降については、只今の意見を参考に6月の理事会で検討する。

龍澤会長

承認を得ます。

賛成11 反対2 委任1で承認された。

平野事務局長

来年度以降も2千円を徴収するかの問題については、6月の理事会で方向性を検討する。

4 第53回定時代議員総会の議案の見直しについて

平野事務局長

広報208号の定時代議員総会の議案書を新定款に照合し、以下のように変更する。

審議事項

第1号議案 平成23年度 事業報告

第2号議案 平成23年度 収支決算報告及び監査報告

第3号議案 表彰に関する承認について

第4号議案 第62回 日本理学療法学会 学会長・準備委員長の決定

第5号議案 第63回 日本理学療法学会 開催地の決定

第6号議案 名誉会員の推挙について

報告事項
1 平成24年度 基本姿勢及び事業計画

2 平成24年度 予算書

3 常勤役員への報酬の支払いについて

役員改選

全会一致で承認

5 名誉会員・相談役の選任について

平野事務局長

新定款に従い、名誉会員の推薦と相談役の選任を行います。

名誉会員に、山崎義雄、四元 登の2氏を推薦し、相談役には、丸山福治、倉石健二、猪野塚孝徳の3氏を選任いたします。

全会一致で承認

6 定時代議員総会の役員改選後に開催する臨時理事会について

杉浦委員長

明日行われる役員改選の立会人と、改選後の臨時理事会開催について、理事会の承認を得てください。

龍澤会長

立会人に根本勝義氏 大熊靖雄氏の2名を推薦します。臨時理事会の開催とともに承認を願います。

全会一致で承認

7 その他

川口理事

以前から提案しているが、全病理の日を作っていただきたい。この提案を理事会の記録に残してください。

龍澤会長

記録します。

杉浦委員長

次回までに役員改選規定を作るべきです。

議事録署名人

会 長 龍 澤 良 忠

監 事 佐々木 直 吉

長 宅 政 夫

大 塚 正 廣

平成 24 年度 支部、地方会代表者会議（要旨）

日 時 平成24年5月11日(金)

午前9時～10時30分

場 所 北海道立道民活動センター

「かでの 2.7」4階大会議室

平野事務局長

昨年まで、支部長、組織部長、学術部長連絡会として行っていたが、今年度より「支部、地方会代表者会議」として実施する。

菊田組織局長

支部担当者届を配布しましたので、必ず提出してください。提出された情報をもとに名簿を作成するので、正確に記述してください。

また、会員管理のクラウド化を進めているが、6月頃から閲覧できるようになるので、どうぞ活用していただきたい。

杉浦委員長

地方会、支部規約について、以前周知したひな型で不明な点があったので、今回 Q&A を作成し配布したので参考にしてください。本部への提出期限は5月31日ですので厳守してください。

島 根

支部の執行委員は会友でもなれるか。

杉浦委員長

会友の方は執行委員にはなれない。正会員のみである。

愛 媛

相談委員に会員以外は認められるか。

支部、地方会規約のひな型を修正されたようだが、データをいただけるか。

杉浦委員長

顧問は会員外でもなれるが、相談委員

は会員に限られる。

規約の修正版は提示できる。

各支部で規約を作る際は、ひな型に沿った内容にし、その他のものは規則で定めてください。

三 重

規約では執行委員長という呼称を用いているが、労組活動と混同されやすいので、今までどおり支部長という職名は使用できないのか。

杉浦委員長

定款で定められているとおり、執行委員長でお願いしたい。

兵 庫

代議員総会での発言は、予め所属の地方会をとおして発言するシステムになっているようだが、今後は支部が独自に発言できるようにしていただきたい。

平野事務局長

地方会を通すのは提言、要望であって、代議員総会での発言を制限したことはない。

愛 媛

支部、地方会代表者会議への出席は1支部1名になっているが、交通費等の問題があることは別として、以前のように複数名で参加できるようにしていただきたい。

平野事務局長

公益社団法人への移行を期に、1名にさせていただいた。

和歌山

支部の角印を作成した場合、経費は本部で賄っていただけるか。

小川財務局長

角印は必ず必要なものなので、経費は本部で負担する。

長 野

公益社団法人へ移行したので、経費削減の意味で、本部と支部で使用する封筒を統一していただけないのか。

公益事業（研修会）で、2名の一般参加があったので報告する。

平野事務局長

封筒については、現行どおり支部で作成してください。

北海道

本部に対する各申請を、電子版で受け付けていただけないか。

佐藤情報管理局长

全てというわけにはいかないが、電子版で問題ないものについては、随時対応させていただく。

大 阪

地方会の規約ひな型を早急に送っていただきたい。

杉浦委員長

請求していただければ、早急に対応します。

丸山常任相談役

平成25年度に行われる協会創立65周年記念表彰について、協会表彰は基準を緩和し、申請書類の簡素化を図っている。また、厚生労働大臣表彰については、都道府県知事表彰受賞を前提にするなど、条件を厳格に見直している。

龍澤会長

「マッサージ診療報酬適正化の請願」の件に関して、今国会で取り上げていただけることを前提に運動しているので、署名等は早急に対応していただきたい。こ

の案件は、あはき推進協で行っているが、要した費用については、連盟で対応します。

香 川

本部からの書類が速達で届くが、経費削減の観点から普通郵便でも良いのではないか。

平野事務局長

普通郵便料金と速達のメール便と費用は変わらない。

徳 島

本部から支部に対応を求める案件について文書が届くが、対応する期限が短すぎるので、期間的に余裕を持たせていただきたい。

平野事務局長

できるだけ心がけたいが、至急のものもあるので対応していただきたい。

柳澤学術局长

技能認定登録制度に関して、7支部から単位取得届けが届いていないので、早急に対応してください。

京 都

郵貯口座を開設する際、登記簿謄本や定款、支部規約、役員名簿等の提出が必須となるが、6月の理事会まで規約や役員が確定されないことになるので、できるだけ早く対応していただきたい。

杉浦委員長

本日の理事改選で選ばれた理事を登記してから、支部や地方会の役員、規約の確定など、順次対応して行くのでご理解いただきたい。

鹿児島

会計クラウドにアクセスしても開かないときがあるが、その理由を聞かせてください。

佐藤情報局長

システムメンテナンスの期間はロックしていたので、繋がらなかった。

静 岡

課題講習会で2千円を徴収する件について、年会費を支払っているにも関わらず更に2千円の徴収を求めることには了承しかねる。講習会を受けた人と受けない人の間で不公平が生じるので、年会費を値上げするべきではないか。

柳澤学術局長

昨日の理事会でも議論になったが、今年度中は、会員は2千円で対応していただきたい。それ以降については、理事会で検討する。

奈 良

情報管理局をとおして示される会計諸表等の文字は大きくなるか。

佐藤情報管理局长

システムの管理上対応しかねる。PCの機能で拡大できるので活用していただきたい。

北海道

公益に資する事業の公表について、講習会の開催要項などをホームページに掲載するだけでも良いのか。

杉浦委員長

ホームページへ掲載することで差し支えないと思われる。

大 阪

課題講習会受講料の2千円について、単位取得以外の会員からも2千円徴収するのか。

柳澤学術局長

昨日の理事会で、講習会は受益者負担という認識が確認された。従って単位取

得の有無に関わらず、会員は2千円を徴収することになる。

新 潟

今年度診療報酬が改定されたが、その情報が速やかに会員へ伝わってこない。メール等を活用するなどの方法で、もっと素早く対応できないのか。

三宅保険局長

要望の趣旨は理解しているが、診療報酬の件に関しては、中医協の答申では我々に関することは出ておらず、3月の課長通知を確認してからの周知になってしまった。

龍澤会長

診療報酬改定の情報については、2月の改定ではなく、3月5日の課長通知で示されたので、それまでは確かな情報として皆様にお伝えすることができなかった。今後は、厚労省のホームページを積極的に活用し情報収集に努めていただきたい。

平野事務局長

沖縄支部の近況報告をお願いします。

沖 縄

現在沖縄県支部は会員が2名しかいないので、支部の活動が成り立たない。経費の面でも配慮していただき、大変恐縮している。

京 都

今年度の会費納入期限を7月末にさせていただけないか。

小川財務局長

納入期限は6月末ですので、厳守してください

以上

第53回 定時代議員総会 議事録（抄）

日時 平成24年5月11日（金）
午前11時～午後4時
会場 北海道立道民活動センター
「かでの2.7」4階 大会議室
議長 梅田弘之 代議員（神奈川県支部）
横尾三二 代議員（愛知県支部）
書記 上野和敏 理事
向山幸夫 理事
定足数確認 代議員定数72名
出席代議員70名（内 委任状5名）

議長
議案の変更について本部から発言を
求めます。

平野事務局長

本日の議案を、公益社団法人の定款に
従い、以下のように変更いたします。

審議事項

- 第1号議案 平成23年度 事業報告
- 第2号議案 平成23年度 収支決算報
告及び監査報告
- 第3号議案 表彰に関する承認につ
いて
- 第4号議案 第62回 日本理学療法
学会 学会長・準備委員長の決定
- 第5号議案 第63回 日本理学療法
学会 開催地の決定
- 第6号議案 名誉会員の推挙にてい

報告事項

- 1 平成24年度 基本姿勢及び事業計
画
- 2 平成24年度 予算書
- 3 常勤役員への報酬の支払いにつ
いて役員改選

議長

第1号議案から第2号議案を一括審議
します。

愛媛

学会参加単位を10単位にした理由を聞
かせてください。また、これは今後継続
するのですか。

柳澤学術局長

以前より代議員会等で要望されていた
案件であることや、学会への参加者が減
少傾向にあることの改善策として理事会
において決定した。今後も継続する予定
である。

東京

決算で2千万円の赤字が出た原因は何
か。また何で補てんしたのか。

小川財務局長

赤字決算の原因は、当初の予算額に対
して、支部や地方会の支出が多かったた
めであり、補てんは、2つの定期預金を
取り崩して充当した。

東京

内部留保金で国債を購入するはずでは
なかったか。

龍澤会長

国債は購入時期を逃し購入できなかつ
た。内部留保金の対応は定期貯金でも可
能であったため定期を作った。

宮城

支部が交付金を請求しても、実際納入
されるまでかなり期間を要するのは何故
か。

小川財務局長

申請があったものに対しては、その都度対応するようにしているが、中にはご指摘に該当するケースもあると思われる。今後は十分注意して対応します。

徳 島

赤字が出れば定期を取り崩すとのことだが、支部が赤字を出したらどうすれば良いか。

小川財務局長

本部にも財政的な余力がないので、予算内で会務を執行していただきたい。

愛 媛

代議員総会等の諸会議にのみ参加した場合であっても、学会参加費は徴収するのか。再考の余地はないのか。

柳澤学術局長

このことは理事会の決定事項であるが、改めて代議員の意見をお聞かせください。

静 岡

諸会議のみでも参加費は徴収すべきだと思う。諸会議も学会の一部と認識している。他団体の形態も調査したが、すべて参加費は支払われていると聞いている。

北海道

学会開催期間中の会議であり、参加費は当然納入すべきだと認識している。

愛 媛

単位のシールのみ受け取って、実際学会に参加しないケースも出てくると思うが、そのような問題はどうか考えるのか。

柳澤学術局長

代議員からお聞かせいただいた意見を参考に、三役会で検討します。

大 阪

学会関連会議には、個人のメリットではなく、公益のメリットとして参加するので、旅費だけではなく本部で参加費も賄うべきではないか。

小川財務局長

旅費しか支給しない。

広 島

参加費のみ支払って単位を得るとするのは、本末転倒である。

新 潟

介護保険の通所リハビリでも、マッサージ師が算定要員に組み入れられたのか。

青柳介護保険部長

平成 21 年度の改定で技能認定登録者は組み入れられ、今年度の改定で算定単位数が拡大した。マッサージ師が算定できるのは、通所介護の個別機能訓練加算である。

愛 媛

福祉用具専門相談員の件について、現在までの交渉経過をお聞かせください。

龍澤会長

この案件は、福祉用具専門相談員の資格取得に係る権限が、平成 18 年度より国から都道府県へ移管されたことに端を発している。厚労省より、都道府県に移管された以降に行った講習であっても、ただちに都道府県知事へ申請し、要件が満たされていることが確認されれば、平成 18 年度に遡って認められるとの文書が発せられた。

本協会としては、今年度実施予定の技能講習会で福祉用具専門相談員に係る補修講習会を、開催地の都道府知事へ申請

すべく準備を進めているところである。

議 長

監査報告をお願いします。

監 事

監査報告書参照

議 長

第1号議案～第2号議案の採決を行います。

賛成60 反対2 賛成多数で承認されました。

午前中の審議終了

議 長

審議を再開します。役員選挙管理委員会をお願いします。

役員改選管理委員

これから理事の信任投票を行うため、投票用紙を回収します。回収終了後別室に移り開票作業を行いますので、立会人は別室へお越してください。

議 長

第3号議案から第6号議案の前に、報告事項1から3を先に行います。

愛 知

事業計画や予算などを報告事項として済みますのであれば、代議員の意味がなくなるのではないかと考えている。

杉浦委員長

これは法定事項なので、報告とさせていただきます。しかし、代議員との質疑を行うようにし、意見も十分お聞きしたいと考えている。

岐 阜

代議員総会で報告事項になったということは、その分理事会の責任は非常に大きくなると思われまますので、今まで以上

に念入りに審議していただきたい。

埼 玉

埼玉県支部で予め予算を編成した結果赤字にはならないが、本部は何故赤字予算になるのか聞かせてほしい。

小川財務局長

参考にさせていただきます。

埼 玉

予算を編成する段階で、何故2千万円以上の赤字が出るのか。

小川財務局長

会員数の減少と、代議員総会出席者、指導者講習会受講者の旅費及び、各支部、地方会の予想以上の支出があったためです。

愛 媛

法人役員報酬について、この案が上程された理由をお聞かせください。

杉浦委員長

役員報酬規程は、公益社団法人へ移行するにあたって定めなければならないことである。金額についても理事会で定めることができることになっている。

鹿児島

厚労省に対する要望は、技能認定登録者が中心になっているようだが、マッサージ師の診療報酬に関しても積極的に折衝してもらいたい。

龍澤会長

今後も積極的に取り組んで参ります。

神奈川

介護施設で勤務する会員が増えているので、介護報酬もしっかり対応してもらいたい。

青柳介護保険部長

地方会や支部で介護保険に関連する講

習会や活動を積極的に行い、その実績を報告していただきたい。その実績を厚労省へ示し、介護報酬上で更に位置付けられるよう折衝して行きます。

岐 阜

基本方針に組織拡充とあるが、現に会員が減少していることに対して、具体的にどのような対策を考えているのか。

菊田組織局長

診療報酬や介護報酬面での課題が解決すれば、会員も増えてくると思うが、なかなか厳しいのが現状である。

岐 阜

組織強化を積極的に推し進めるため、協会内に組織強化検討委員会等の設置を望みます。

菊田組織局長

主旨は理解できるが、現組織で対応したいと思います。また6月頃を目途に新しいリーフレットを作り、各支部へお示しする予定でいる。それらを用いて技能認定登録制度のメリット等をアピールしてください。

宮 城

技能認定登録の事務手続きに関しては、本部と会員間で直接やり取りできないか。

柳澤学術局長

各支部の執行委員長が責任を持ってやっていただくようになっている。

鹿児島

会計のクラウドは、どこの支部も見られるのか。

佐藤情報管理局长

いつでも見られます。メンテナンス等

で見られない場合は事前に周知します。

鹿児島

組織情報もクラウド化されるということだが、閲覧のみで入力できないのか。

佐藤情報管理局长

入力できるようにすると混乱を招く恐れがあるので、閲覧のみとした。

東 京

広報に掲載される会計諸表は、文字が小さくて見ることができないので、電子媒体で示していただくことはできないか。

青柳広報部長

前向きに検討します。

千 葉

予算書の雑費5百万の内容を教えてください。

小川財務局长

勘定科目が限られているので、数字上の帳尻合わせのため雑費に計上した。

静 岡

予算書では、収支を合わせるために使途を明確にできないものを雑費として計上する。決算書においては、使途が不明なものはないので、雑費という項目は計上されない。但し、一部どこの勘定項目にも属さないものが、まとめて計上されることがある。しかし使途が不明ということではないと認識しています。このようにもっと分かり易く説明してください。

小川財務局长

参考にさせていただきます。

議 長

これで報告事項は終了します。続いて、

第3号議案から第6号議案を本部より提案してください。

平野事務局長

第3号議案 表彰に関する承認

栄誉賞として、平成23年春に藍綬褒章を受賞された柳沢貞男氏に、また、学会長、準備委員長表彰では、第60回日本理学療法学会学会長の可知謙三氏、並びに準備委員長の高妻忠男氏を提案いたします。なお、学術奨励賞、組織拡充貢献支部表彰は該当無しとなりました。

議 長

承認を得ます。

全会一致で承認

平野事務局長

第4号議案 第62回日本理学療法学会（協会創立65周年、法人認可50周年記念学会）の学会長、準備委員長の承認

学会長に根本勝義氏、準備委員長に杉浦幹雄氏を提案します。

議 長

承認いただけますか。

全会一致で承認

平野事務局長

第5号議案 第63回日本理学療法学会開催地の決定

青森県支部を提案します。

議 長

承認をお願いします。

全会一致で承認

平野事務局長

第6号議案 名誉会員の推挙について山崎義雄氏と、四元 登氏を推挙します。

議 長

承認いただけますか。

全会一致で承認

議 長

次に役員改選に移ります。選挙改選管理委員会から投票の結果を報告してください。

役員改選管理委員

有効投票数69票、

理事、龍澤・平野・柳澤・新山・三宅

佐藤・小川・米谷・大場・木村

青柳・小林・蟹谷・中川・川口

多田

監事、長宅・大塚・菊田

議 長

ただいまの報告に対して承認を得ます。

全会一致で承認

役員改選管理委員

次に、承認された16名の理事の中から会長の投票を行います。投票後、役員改選管理委員は別室で開票作業を行います。

役員改選管理委員

有効投票数68票、三宅健一郎10票、

龍澤良忠55票、平野五十男3票

この結果を参考意見として、理事は臨時理事会を開き会長を選任し報告してください。

臨時理事会開催の間休会

議 長

再開します。臨時理事会の結果を報告してください。

平野事務局長

会長に龍澤良忠、副会長に平野五十男、柳沢貞男

常任理事は、新山二三夫、小川嗣人、
佐藤功、三宅健一郎

相談役に、丸山福治、倉石健二、猪野
塚孝徳

議 長

これで第53回定時代議員総会の全ての
議事が終了しました。

議事録署名人

議 長 梅 田 弘 之

横 尾 三 二

理 事 16名

貸 借 対 照 表

平成 24 年 3 月 31 日現在

社団法人 全国病院理学療法協会

(単位；円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資 産 の 部			
1 流 動 資 産			
現金預金	5,382,288	21,137,583	△ 15,755,295
未収会費	660,000	660,000	0
前払全国学会事業費	0	6,644,519	△ 6,644,519
前払地方学会事業費	0	500,000	△ 500,000
前払管理費	0	441,000	△ 441,000
前渡金	331,252	333,451	△ 2,199
流動資産合計	6,373,540	29,716,553	△ 23,343,013
2 固 定 資 産			
(1) 特定資産			
高木賞等基金	2,341,285	2,339,882	1,403
記念学会基金	2,501,350	2,501,000	350
公益事業基金	52,098,611	52,090,812	7,799
減価償却引当資産	9,026,743	8,245,408	781,335
特定資産合計	65,967,989	65,177,102	790,887
(2) 有形固定資産			
建物	7,324,220	7,605,679	△ 281,459
什器備品	698,870	1,198,746	△ 499,876
土地	11,063,334	11,063,334	0
その他の固定資産合計	19,086,424	19,867,759	△ 781,335
固定資産合計	85,054,413	85,044,861	9,552
資 産 合 計	91,427,953	114,761,414	△ 23,333,461
II 負 債 の 部			
1 流 動 負 債			
未払金	585,897	85,345	500,552
前受会費	520,000	583,000	△ 63,000
前受事業収益	0	1,562,000	△ 1,562,000
流動負債合計	1,105,897	2,230,345	△ 1,124,448
2 固 定 負 債			
固定負債合計	0	0	0
負 債 合 計	1,105,897	2,230,345	△ 1,124,448
III 正 味 財 産 の 部			
1 指 定 正 味 財 産			
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	2,341,285	2,339,882	1,403
2 一 般 正 味 財 産			
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	56,941,246	65,177,102	△ 8,235,856
正味財産合計	90,322,056	112,531,069	△ 22,209,013
負債及び正味財産合計	91,427,953	114,761,414	△ 23,333,461

正味財産増減計算書内訳表

(自：平成23年4月1日 至：平成24年3月31日)

社団法人 全国病院理学療法協会

(単位：円)

科目	全国学協会事業										共通	小計	法人会計	内部取引消去	合計		
	全国学協会事業	地方学協会事業	扶老講習会事業	技能講習会事業	技能認定委託訓練事業	指導者講習会事業	短期講習会事業	短期講習会事業	広報発行事業	記念事業							
1. 一般増減の部																	
(1) 経常増減の部																	
基本財産運用益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定管理運用益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取入会金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取会費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
事業収益	2,353,000	2,255,622	7,744,000	140,000	140,000	617,000	84,000	3,128,200	0	0	-474,422	4,220,200	2,000	88,000	4,220,200	11,966,076	2,309,000
受取補助金	480,000	37,835	0	2,309,000	2,309,000	0	0	0	0	0	197,422	2,309,000	851,266	0	0	2,309,000	851,266
受取寄付金	388	87	186	141	141	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雑収益	350,000	875,000	0	0	0	0	0	0	0	0	22	40,678	41,551	0	0	0	41,551
雑収益	1,000	95,370	58,053	5,001	5,001	0	6,100	6,100	0	0	212,000	375,681	0	0	0	1,356,000	375,681
経常収益計	3,186,388	3,287,914	7,800,239	2,454,142	2,454,142	617,000	3,218,349	198,166	0	0	212,022	21,133,774	46,483,000	0	0	67,596,774	0
(2) 経常費用																	
給料手当	0	251,000	1,000	96,449	96,449	30,000	434,897	0	0	0	0	17,210	985,124	0	0	985,124	0
福利厚生費	3,515,712	1,052,432	1,112,770	58,280	58,280	1,206,660	1,068,881	7,240	40,270	0	40,270	723,290	9,021,934	0	0	9,021,934	0
旅費交通費	834,630	252,256	162,121	200,899	200,899	180	426,659	104,940	42,630	0	42,630	178,825	2,277,850	0	0	2,277,850	0
通信運搬費	794,851	401,242	199,074	22,131	22,131	11,734	321,743	87,645	24,145	0	57,066	1,919,631	0	0	1,919,631	0	
修繕費	17,400	0	0	0	0	0	17,800	0	0	0	0	35,200	0	0	35,200	0	
印刷製本費	1,262,855	743,850	683,701	28,290	28,290	36,240	295,451	8,190,474	20,160	0	286,807	11,598,378	0	0	11,598,378	0	
光熱水料費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
賃借料	2,088,454	744,006	499,456	10,959	10,959	91,770	986,121	0	2,600	0	2,600	124,337	4,547,994	0	0	4,547,994	0
保険料	1,157,335	613,435	3,503,337	214,111	214,111	688,844	2,300,206	1,519,000	75,000	0	303,365	10,916,732	0	0	10,916,732	0	
租税公課	0	25,000	363,735	40,210	40,210	0	16,000	0	0	0	200	200	0	0	200	0	
支払負担金	1,923,208	2,119,101	713,520	187,293	187,293	226,530	459,594	56,564	471,716	0	84,061	6,307,201	0	0	6,307,201	0	
雑費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
事業費計	11,594,445	6,212,302	7,638,814	859,014	859,014	2,112,614	6,317,752	9,966,253	676,321	0	48,055,839	1,284,416	46,483,000	0	0	48,055,839	0
給料手当	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,284,416	0	0	1,284,416	0
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	733,796	0	0	733,796	0
旅費交通費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,487,284	0	0	1,487,284	0
通信運搬費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13,366,865	0	0	13,366,865	0
消耗品費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,291,327	0	0	3,291,327	0
修繕費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,175,548	0	0	2,175,548	0
印刷製本費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	215,753	0	0	215,753	0
光熱水料費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,805,638	0	0	2,805,638	0
賃借料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	169,969	0	0	169,969	0
保険料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,906,304	0	0	1,906,304	0
租税公課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	59,140	0	0	59,140	0
支払負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	98,443	0	0	98,443	0
雑費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	94,401	0	0	94,401	0
雑費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	446,580	0	0	446,580	0
雑費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6,433,197	0	0	6,433,197	0
雑費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	781,335	0	0	781,335	0
経常費用計	11,594,445	6,212,302	7,638,814	859,014	859,014	2,112,614	6,317,752	9,966,253	676,321	0	48,055,839	1,284,416	46,483,000	0	0	48,055,839	0
経常費用計	8,408,057	-2,924,388	161,425	1,585,128	1,585,128	-183,114	-3,099,403	-9,788,087	-494,499	0	-25,922,065	10,922,101	0	0	-15,999,964	0	
評価損益等調整当期増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

平成 24 年度 第 2 回臨時理事会 議事録（抄）

日 時 平成24年5月11日（金）
午後3時～3時15分
会 場 北海道立道民活動センター
「かでの 2.7」1 階 110 号室

参 加
理 事 龍澤・平野・柳澤・新山
三宅・佐藤・小川・青柳
米谷・大場・木村・小林
蟹谷・川口・中川・多田
部長・委員 杉浦・可知
監 事 長宅・大塚・菊田
相 談 役 丸山
書 記 青柳

長宅監事

これより、第 53 回定時代議員総会の役員改選において選出された理事による臨時の理事会を開催します。議題は、代表理事の選出、承認及び、副会長、常任理事、相談役の選任です。

先程行われた選挙の結果を参考に、会長の選出について理事の意見を求めます。

三宅理事

選挙の結果を尊重し、龍澤氏を会長にするべきだと思います。

各理事

意義なし。

長宅監事

それでは龍澤氏を、公益社団法人全国病院理学療法協会の会長とすることに承認を得ます。

全会一致で承認

長宅監事

龍澤会長ご挨拶と副会長、常任理事、相談役の選任をお願いします。

龍澤会長

2 年間一生懸命やりますので、宜しくをお願いします。続いて新役員を選任しますので、平野事務局長をお願いします。

平野事務局長

副会長に平野、柳澤

常任理事に新山、三宅、佐藤、小川、相談役に丸山、倉石、猪野塚を選任します。

長宅監事

ただいま選任された副会長、常任理事、相談役の承認を得ます。

全会一致で承認

以上

議事録署名人

会 長	龍 澤 良 忠
監 事	長 宅 政 夫
	大 塚 正 廣
	菊 田 京 一

平成 24 年度 第 3 回理事会 議事録 (抄)

日 時	平成24年6月17日(日) 午後1時～3時45分	改めて感謝申し上げます。
会 場	協会事務所	2 第 62 回 日本理学療法学会 (法人認可 50 周年、協会創立 65 周年記念) 進捗 状況
参 加	常任理事 龍澤・平野・柳澤・新山 三宅・佐藤・小川 理 事 青柳・米谷・大場 木村・小林・蟹谷・中川 川口・多田	杉浦委員長 (第 62 回 日本理学療法学会 準備委員長) 開催期間、会場等の紹介 (23 頁参照) 丸山相談役
部 局 長	杉浦	記念表彰については、各賞の推薦基準 及び申請書類等を、7月1日に執行委員長、 役員へ送付する予定である。
監 事	長宅・大塚・菊田	
相 談 役	丸山・倉石・猪野塚	

開会に先立ち平野事務局長より、出席者の確認として、理事 16 名、監事 3 名、相談役 3 名、委員長 1 名、計 23 名と、報告事項の司会は平野が、検討事項の議長は龍澤が努め、書記は青柳が行うことが報告された。

また、議事録署名人については、公益社団法人への移行に伴い、今後議事録には、会長と出席監事の署名、捺印が必要になることが告げられた。

(報告事項)

1 第 61 回 日本理学療法学会終了報告
米谷理事 (第 61 回 日本理学療法学会学
会長)

会員発表 32 題、市民公開講座への一般参加者 152 名、学会参加者 424 名であり、成功裡に終了することができた。実行委員一人ひとりが、課せられた役割をしっかりと果たしたことが、成功に繋がったと考えている。各方面からのご協力に

3 協会事務所の物置撤去の完了について
柳澤副会長

5 月中に物置に保管してあった図書や書類等を整理、処分し、物置を撤去した。

4 支部、執行委員長公印の作製について
佐藤組織管理局长

支部、執行委員長の公印作製については、当初各支部で対応するよう周知していたが、一括で作製することによって、コスト削減できることが判明した。そのため、各支部、地方会から希望を募り作製しているところである。(19 支部、地方会)

5 会費の納入状況について
小川財務局长

本日現在 14 支部が納入している。未納支部については、納期を厳守していただきたい。

6 マッサージ診療報酬の適正化を求める
請願署名について

龍澤会長

本協会では、6,300名分の署名を集め日本理療科教員連盟へ提出した。ご協力に感謝します。

7 技能認定登録制度の単位取得講習会報告に伴う単位認定について

柳澤学術局長

講習会の報告期限を、毎年4月30日にしていましたが、6月11日で全支部から提出され、厳正に審査して単位認定を行った。

8 東洋療法研修試験財団の「財団共催生涯研修」について

平野事務局長

今年度も全国で10カ所開催予定である、本協会も積極的に対応したいと思うので、開催できる支部、地方会があれば協力してください。

9 協会学術図書の処分について

新山学術局次長

学術局研究部で保管している学術図書の取り扱いについて、一部の書籍を除き処分することにした。処分する理由は、ベランダの物置が撤去され保管場所の確保が困難になったこと。これまで学術図書が有効的に活用されなかったこと及び、大部分の図書が、発行から20年前後経過していること等である。

(検討事項)

1 役員の職務分掌と委員会設置について

平野事務局長

平成24年度 役員職務分掌及び情報収集等に係る役員分担表(23頁参照)を説明し、審議が行われた。

審議の結果、全会一致で承認

2 支部、地方会規約の承認

杉浦公益社団法人推進部長

各支部、地方会から提出のあった規約を全て確認した結果、一部の支部に訂正を求めたことを含め、適正に定められたことを報告します。

規約は本日付けで有効とし、一週間以内に内閣府へ届け出る予定である。

審議の結果、全会一致で承認

3 支部執行委員長、地方会執行委員長の承認

杉浦公益社団法人推進部長

平成24年度 支部、地方会執行委員長名簿を説明し、審議が行われた。

審議の結果、全会一致で承認

4 福祉用具専門相談員の補習講習会受講料の返金について

平野事務局長

平成18年度以降に行われた運動療法機能訓練技能講習会において、介護分野の補習講習を受講した者の「福祉用具専門相談員」の資格が有効か否かについては、依然行政機関と交渉中である。しかし、広報208号で「返金の申し出があった方について、6月まで返金を延期する」とお伝えしてあるため、資格有効の可否に関わらず、返金の準備に入りたいと考えているので、ご審議願いたい。

審議の結果、全会一致で承認

- 5 日本理学療法学会の諸会議にのみ出席した者から、学会参加費を徴収する件について

柳澤学術局長

学会開催にあたっての協力金であること、及び諸会議の参加者からも学会参加費を徴収することは、理事会で決議されていることである。しかし、学会に参加しない者が、学会参加単位の10点を取得することが問題であることから、次期学会（東京）では、単位認定シールを諸会議ではなく、学会初日の受付で手渡す方法を試みる。

審議の結果、全会一致で承認

- 6 運動療法機能訓練技能講習会について

柳澤学術局長

- 1) カリキュラムの変更(25頁参照)

福祉用具専門相談員補習講習会の実講義4時間を「介護」の分野に組み入れ、総時間数を200時間とする。

- 2) 講師選定基準の見直し(27頁参照)

公益社団法人として認可されたこと。技能講習会受講者（認定登録者）が診療報酬・介護報酬の算定要員として認められ社会的評価を受けていることから、講師を資質の高い専門の資格を有する者とし、本年度の技能講習会から適応する。

- 3) 技能講習会を「福祉用具専門相談員指定講習会」としても認めってもらう件については、中国・近畿・中部の地方会、及び神奈川県支部から開催希望があり、関係する県に指定講習会の申請をし交渉

を行ったが、中国・近畿地方会では「指定講習会の認可は困難」との結論を得た。しかし、技能講習会受講希望者の問い合わせが多くみられることから、事務局で検討した結果、カリキュラム・講師選定基準を遵守して技能講習会の開催を認めることとした。

龍澤会長

福祉用具専門相談員の補習講習を含むカリキュラムと、含まないカリキュラムの承認を得たい。

審議の結果、全会一致で承認

- 7 技能認定登録制度における単位取得講習会の受講料について

柳澤学術局長

「課題講習会」という文言は、他の講習会との混同を避けるため今後は一切使用せず、「講習会」という文言に統一する。「講習会」と「受益者」の定義について、整理して次回の理事会に提案する。

なお、次年度以降の講習会受講料についても、次回の理事会で案を示す。

審議の結果、全会一致で承認

- 8 入会案内に記載されている文言の変更について

菊田監事（前組織局長）及び、杉浦公益社団法人推進部長

入会案内に「厚生労働省の指導、監督のものに…」という記述があるが、公益社団法人への移行段階において、内閣府公益認定等委員会より「文言の使用が適切でない。」との意見があった。今後の適切な文言の使用について審議ください。

審議の結果「指導、監督」を削除する

ことで承認

(その他)

川口理事

「全病理の日」を作る件を、議題として取り上げていただきたい。

平野事務局長

目的と事業内容等を次回の理事会に上程してください。

中川理事

講習会で会員から徴収する2千円を、本部に納入することなく講習会の運営に充当して差し支えないか。

小川財務局長

差し支えないが、会計処理はしっかり行ってください。

菊田監事

支部、地方会の会計口座名義は、全て「公益社団法人」へ変更しなければならないのか。

小川財務局長

全て「公益社団法人」へ変更してください。

大場理事

支部、地方会の慶弔費や表彰申請等に関する経費は、計上すれば全て納入していただけるのか。

小川財務局長

全て支部、地方会の活動費で賄ってください。

柳澤学術局長

運動療法機能訓練技能講習会のテキストとして、以下の書籍を使用します。

- 1 理学療法技術ガイド（理学療法 臨床の場で必ず役立つ実践のすべて）
- 2 理学療法ハンドブック

議事録署名人

会 長	龍 澤 良 忠
監 事	長 宅 政 夫
	大 塚 正 廣
	菊 田 京 一

第 62 回 日本理学療法学会開催案内
～協会創立 65 周年・法人認可 50 周年記念学会～

開 催 要 項

名 称 第 62 回 日本理学療法学会
～協会創立 65 周年・法人認可 50 周年記念学会～

テーマ 「リハビリテーションと運動」～保存療法を考える～

内 容

◎ 特別講演 2 席

1 テーマ 「リハビリテーションと運動」

講 師 国立身体障害者リハビリテーションセンター総長
江藤文夫 先生

2 テーマ 「軟部組織に対する評価と治療」～ ASTR を中心に～

講 師 高野台松本クリニック院長 松本不二生 先生

◎ 分科会

テーマ 「マッケンジー法による腰痛、下肢痛の治療とシステムの紹介」

講 師 御茶ノ水整形外科機能リハビリテーションクリニック
理学療法士 赤羽秀徳 先生

◎ 会員発表 40～50 題（予定）

◎ 展示会 最新の医療機器・介護用品関連機器・書籍等の展示、販売を予定

会 期 平成 25 年 5 月 16 日（木）～ 19 日（日）

会 場 日本教育会館
〒 101 - 0003 東京都千代田区一ツ橋 2 - 6 - 2
電話 03 - 3230 - 283

参加費 会 員 6,000 円（予定） 会員外 10,000 円

学 生 3,000 円

記念祝賀会参加費 8,000 円（予定）

主 催 公益社団法人全国病院理学療法協会

担 当 関東甲信越地方会 東京都支部

<学会事務局> 日本大学板橋病院リハビリテーション科 杉浦幹雄
〒 173 - 0032 東京都板橋区大谷口上町 30 - 1
電話 03 - 3972 - 8111

会員の皆様方多数のご参加と演題のご協力をお願い申し上げます。なお、次の広報に、演題募集要項等の開催案内の詳細を掲載する予定です。

平成 24 年度 役員職務分掌及び情報収集等に係る役割分担表

会 長	龍澤良忠	厚労省・医師会関係全般・東洋療法研修試験財団・あはき等法推進協議会 葵税理士法人・日本醫事新報
副 会 長	平野五十男（事務局長）	東洋療法研修試験財団・あはき等法推進協議会・諸会議の企画及び開催準備・ 広報発行
副 会 長	柳澤貞男（学術局長）	日本理学療法学会・技能講習会・技能認定登録制度・財団の生涯研修に係る 事務処理
常任理事	新山二三夫 理療出版局長 学術局次長（研究部長）	理療の企画編集・研究資料の収集
常任理事	三宅健一郎 保険局長 学術局次長（教育部長）	診療報酬関係・理学療法指導者講習会・柔道整復師会・東洋医学関係情報
常任理事	佐藤 功 組織管理局長	会員登録業務全般・会計業務及び認定登録制度に係る各種システム、並びに 協会ホームページの運用管理
常任理事	小川嗣人 財務局長 中部会担当理事	財務処理関連業務・葵税理士法人
理 事	青柳利之 広報局長 保険局介護保険部長	
理 事	米谷勝行 事務局 組織改革担当部長	北海道会担当理事
理 事	木村重人 組織管理局长次長	
理 事	大場栄悦 保険局长次長	東北会担当理事
理 事	小林 勇 事務局 組織改革検討委員	関東甲信越会担当理事
理 事	蟹谷泰郎 事務局 組織改革検討委員	北陸会担当理事
理 事	中川 保 広報局长次長	近畿会担当理事
理 事	川口清宣 学術局长次長（学会検討）	中国・四国会担当理事
理 事	多田浩幸 事務局 組織改革検討委員	九州会担当理事

事務局 公益社団法人推進部長 杉浦幹雄

組織管理局 情報運用部長 小田木宏江

監 事 長宅政夫 大塚正廣 菊田京一

相談役 丸山福治 倉石健二 猪野塚孝徳

委員会

表彰選考委員会

委員長 丸山福治

委員 龍澤良忠 平野五十男 柳澤貞男

運動療法機能訓練技能講習会実行委員会

委員長 柳澤貞男

委員 龍澤良忠 平野五十男 新山二三夫 三宅健一郎

佐藤 功 小川嗣人

技能認定登録制度委員会

委員長 柳澤貞男

委員 龍澤良忠 平野五十男 新山二三夫 三宅健一郎

佐藤 功 小川嗣人 木村重人

役員改選管理委員会

委員長 高橋信夫

委員 友田耕二郎 中村康夫

中央代議員選挙管理委員会

委員長 高橋信夫

委員 友田耕二郎 中村康夫

丸山福治

叙勲・褒章、及び記念事業等に係る表彰全般

倉石健二

運動器科学会・関連学会の情報収集

猪野塚孝徳

広報・特殊出版担当・障害者団体関連情報全般

根本勝義

マッサージ等将来研究会（普及啓発部会委員）

小海殊一

マッサージ等将来研究会（生涯教育部会委員）

運動療法機能訓練技能講習会カリキュラム

運動療法機能訓練技能講習会カリキュラム

I 専門基礎科目(42時間)

科 目	内 容	実講義	視聴覚学習
1 リハビリ概論		4	4
2 神経内科 脳神経外科		4	4
3 整形外科		4	4
4 老年医学		6	
5 運動学		4	
6 臨床心理学		4	
7 社会福祉概論		4	
		30	12

II 理学療法専門科目(134時間)

科 目	内 容	実講義	視聴覚学習
1 理学療法評価		8	8
総 論	① 定義 ② 目的		
各 論	① 形態測定 ② 筋力テスト(MMT) ③ 関節可動域テスト(ROMT) ④ その他		
		8	8

2 運動療法			
総 論	① 歴史・目的 ② 原理 ③ 種類	4	4
各 論	① 整形外科疾患 1) 関節外傷・骨折 2) RA・OA 3) 切断・義肢 4) 末梢神経疾患 5) その他	16	14
	② 中枢性疾患 1) 片麻痺 2) CP 3) 失調症 4) パーキンソン症候群 5) その他の神経筋疾患	16	14
	③ 内科疾患 1) 呼吸器疾患 2) 循環器疾患 3) 代謝疾患 4) ターミナルケア 5) その他	6	4
	④ 物理療法	4	
	⑤ その他の疾患	4	
		50	36

3 日常生活動作(ADL)	内 容	実講義	視聴覚学習
総論	① 定義 ② 目的	10	10
各論	① テスト法(ADL評価) ② 身の回り動作 ③ 生活関連動作 ④ その他		
		10	10

4 介護	内 容	実講義	視聴覚学習
総論	① 定義 ② 目的	8	4
各論	① 在宅介護 ② 施設介護 ③ 介護技術		
		8	4

Ⅲ 課題レポート	症例報告 3題		24
----------	---------	--	----

第 19 回 運動療法機能訓練技能講習会に係る 課題学習レポートの集計結果

1, 総 数	242 題	4) 変形性関節症	26 題
		5) 腰痛症	24 題
2, 内 訳	1) 症例研究 193 題	6) 靭帯損傷	20 題
	2) 文献考察 20 題	7) 廃用症候群	18 題
	3) 調査研究 10 題	8) 末梢神経損傷	7 題
	4) 研究論文 9 題	9) パーキンソン病	6 題
	5) その他 10 題	10) 関節リウマチ	6 題
		11) 手技療法	5 題
3, テーマ	1) 中枢神経疾患 41 題	12) 人工関節	5 題
	2) 骨折・脱臼 34 題	13) 認知症	4 題
	3) 頸肩腕症候群 27 題	14) その他	19 題

学術奨励賞については、本部学術局で厳選した結果、該当者はありませんでした。

運動療法機能訓練技能講習会の講師選定基準

科 目	講 師 の 基 準
運 動 療 法	1 医師 整形外科疾患・中枢性疾患・内科疾患については、必ず医師の実講義を各2単位以上入れる。 2 理学療法士 3年以上の臨床経験を有する者。または大学院、大学、専門学校等、理学療法士養成校において当該科目あるいは、それと同様の内容の科目を担当する教員。 3 上記以外の者で、その業績を審査することによって当該科目の担当に適任であると講習委員長が認める者。
理 学 療 法 評 価	1 理学療法士、作業療法士で3年以上の臨床経験を有する者。または大学院、大学、専門学校等、理学療法士養成校において当該科目あるいは、それと同様の内容の科目を担当する教員。 2 上記以外の者で、その業績を審査することによって当該科目の担当に適任であると講習委員長が認める者。
日 常 生 活 動 作 (ADL)	1 理学療法士、作業療法士で3年以上の臨床経験を有する者。 2 大学院、大学、専門学校等、理学療法士養成校において当該科目あるいは、それと同様の内容の科目を担当する教員。 3 上記以外の者で、その業績を審査することによって当該科目の担当に適任であると講習委員長が認める者。
臨 床 心 理 学	1 医師 2 臨床心理士・精神保健福祉士・看護師で3年以上の臨床経験を有する者。 3 大学院、大学、専門学校等、理学療法士養成校において当該科目あるいは、それと同様の内容の科目を担当する教員。
介 護	1 医師 2 社会福祉士、介護福祉士、保健師、看護師で、3年以上の臨床経験を有する者。 3 大学院、大学、専門学校等において当該科目あるいは、それと同様の内容の科目を担当する教員3年以上の臨床経験を有する者。

※上記の他、講習会長が認めた者

※講師料 1単位（45分）につき以下のとおりとする

医 師	20000 円以内
理学療法士・その他	10000 円以内
交通費 1回につき	5000 円

平成 24 年度 協会主要会議及び地方学会等の計画表

年 月 日	三役会	理 事 会	監 査 会	学会・記念式典等
24年4月	21日(土)			
5月	20日(日)	第1回 10日(木) 第2回 11日(金)	年度末監査 3日(祝)	第61回 日本理学療法学会(札幌市) 12日(土)~13日(日) 代表者会議 11日(金) 第53回 定時代議員総会 11日(金)
6月	16日(土)	第3回 17日(日)		
7月	21日(土) 広報209号発行			第53回 九州理学療法学会(別府市) 7月14日(土)・15日(日)
8月	18日(土)			
9月	15日(土) 広報210号発行			第35回 理学療法指導者講習会 22日(土)23日(日) 松山市 第55回 東北理学療法研修学会 1日(土)・2日(日)(福島市)
10月	13日(土)	第3回 28日(日)	中間監査 27日(土)	
11月	10日(土)			第29回 中国・四国理学療法学会 愛媛県支部創立50周年記念式典 3日(土)・4日(日)松山市 第32回 近畿理学療法学会 17日(土)・18日(日)(大阪市) 第50回 中部理学療法学会 24日(土)・25日(日)(名古屋市)
12月	15日(土) 広報211号発行			
25年1月	19日(土)			
2月	16日(土)			第20回 認定試験 10日(日)
3月	9日(土) 広報212号発行	第4回 10日(日)		
4月			年度末監査 29日(祝)	

※平成 24 年度運動療法機能訓練技能講習会は、中国・近畿・中部の各地方会及び神奈川県支部で開催予定。

※葬税理士法人との財務処理・記念学会準備会を適宜開催する予定。

本部発信文書一覧

月/日	文書番号	宛先	文書名
4/1	1	役員・代議員各位	第53回 定時代議員総会開催通知
4/1	2	執行委員長・役員各位	公益社団法人への移行のお知らせ
4/1	3	執行委員長各位	第53回 定時代議員総会関連書類提出のお願い
4/1	4	執行委員長・役員各位	支部・地方会代表者会議開催通知
4/1	5	施設長	第61回 日本理学療法学会 関連書会議への出席について
4/1	6	執行委員長各位	栄誉賞受賞該当者の報告について
4/1	7	役員各位	平成24年度第1回理事会の開催について
4/1	8	支部・地方会 執行委員長各位	地方会・支部事業報告書の提出について
4/5	9	日本盲人会連合	後援名義の使用の承諾について
4/9	10	執行委員長各位	技能認定登録制度に係る登録更新料について
4/10	11	関係各位	第61回 日本理学療法学会祝辞拝受について
4/10	12	監査会関係各位	平成23年度 年度末監査のお願い
4/22	13	代議員・役員各位	平成24年度 役員改選に係る具体的手順について
4/22	14	代議員・役員各位	第53回 定時代議員総会議案の追加について
4/22	15	支部執行委員長各位	会費等納入のお願い
4/22	16	支部長・役員各位	平成24年度 運動療法機能訓練技能講習会の後援名義使用のお願い
4/20	17	役員各位	役員就任届（承諾書）の提出について
4/21	18	支部執行委員長各位	「承認単位通知書」の送付について
4/23	19	支部執行委員長各位	技能認定登録制度に係る登録の更新について
5/28	20	厚生労働省	平成23年度 事業終了報告及び決算書類の提出について
5/28	21	品川都税事務所	同上
5/30	22	支部執行委員長・ 役員各位	財団共催生涯研修会開催に係るお願い
5/29	23	役員各位	平成24年度 第1回理事会の開催について
5/30	24	役員・支部・地方会 執行委員長各位	平成24年度 地方会並びに支部担当者届の提出の お願い 会員クラウド版共用開始のお知らせ
6/25	25	補習講習会受講者各位	福祉用具専門相談員補習講習会の受講料返金について
7/1	26	支部・地方会 執行委員長役員各位	協会創立65周年記念式典に係る表彰候補者推薦に ついて
7/1	27	役員・支部 執行委員長各位	第35回 理学療法指導者講習会の受講者推薦につ いて

諸会議及び役員渉外行動報告

月/日	用務地	用務内容
4/4	協会事務所	葵税理士法人財務処理作業
4/10	厚労省医政局医事課	医事課長・総務係長・医事課係担当官への挨拶
4/10	〃	第61回 日本理学療法学会 祝辞拝受のお願い
4/11	葵税理士事務所(渋谷)	財務処理作業 会長・副会長・財務局長同行
4/12	協会事務所	学術局業務処理作業 倉庫残務作業
4/14	協会事務所	葵税理士法人 財務処理作業
4/15	協会事務所	第61回 日本理学療法学会への関連事務作業
4/20	全鍼師会館	平成24年度 第1回あはき等法推進協議会
4/20	〃	マッサージ等将来研究会 正副会長会議
4/21	協会事務所	拡大三役会
4/22	協会事務所	三役会
4/24	協会事務所	東洋療法研修試験財団 新事務局長挨拶(来所)
5/2	厚生労働省	第61回 日本理学療法学会 祝辞拝受
5/3	協会事務所	平成23年度末監査会
5/9	不二商標総合事務所	学会名表示変更登録申請手続きの依頼
5/21	協会事務所	物置内粗大ゴミ処理作業(業者)
5/24	協会事務所	書庫取付作業(品川シルバー人材センター)
5/25	協会事務所	公益法人に係る新任役員等登記申請手続き
5/28	協会事務所	葵税理士法人 柴野氏 書類作成
5/28	協会事務所	学術局事務作業・発送作業
5/29	協会事務所	ベランダの倉庫撤去作業(業者)
6/2	協会事務所	財務・情報管理局事務作業
6/12	ツナビル1階会議室	ニュー大崎管理組合 理事会
6/16	協会事務所	拡大三役会・学術局会議
6/17	協会事務所	第3回 理事会
6/23	協会事務所	葵税理士法人財務処理作業

「認定訪問マッサージ師」認定講習会のご案内

1 目的

あんまマッサージ指圧師の資質、学術及び技術の向上を図り、もって国民の公衆衛生と疾病の予防に寄与することを目的に開催する（規則第一条）。

2 主催、マッサージ等将来研究会

3 講習会開催日

- 1) 座学講習、平成 24 年 11 月 23 日（金）～ 11 月 24 日（土）
- 2) 実技講習、平成 25 年 2 月（予定）

4 講習会々場

- 1) 座学講習、東京医療福祉専門学校
- 2) 実技講習、
 - ①宮城県仙台市（予定）
 - ②東京医療福祉専門学校
 - ③大阪府大阪市（予定）

5 講習内容、時間（総時間数 30 時間）

- 1) 座学講義、高齢者の身体機能と合併症、リスク管理等を含め 12 単位
- 2) 実技講義、身体評価、機能評価、施術録記載法、施術実技等含め 18 単位

6 募集人員、100 名（最少開催員数 80 名）

7 受講料

- 1) 加盟団体会員 3 万円
- 2) 加盟団体会員外 6 万円

8 受講申し込み方法

加盟団体へ直接受講申込書に受講料を添えて申し込む

9 講習会の規定時間数を終了した者へは、認定証を発行する

※詳細についての問い合わせ先

〒 386-0413 長野県上田市東内 1565-2

小海 殊一 宛

電話 080-1025-9691

加盟団体一覧

日本東洋医学系物理療法学会（日東学会）
（社福）日本盲人連合会（日盲連）
（公社）日本マッサージ師協会（日マ会）
（公社）全国鍼灸マッサージ師協会（全鍼師会）
（公社）東洋療法学校協会（学校協会）
（公社）全国病院理学療法協会（全病理）
日本理療科教員連盟（理教連）

（順不同）

編 集 後 記

いよいよ本格的な夏を迎え、厳しい暑さや湿気に悩まされる季節になりました。札幌学会に参加された皆様は、あの季節外れの寒気を思い出し、少しでも涼しい気分に入っている方もいるのではないのでしょうか。

広報 209 号は、公益社団法人へ移行して初めて会員の皆様にお届けすることになりますが、各会議の要旨、財務諸表、技能講習会のカリキュラムと講師選定基準などは、会務に直接関わることですので、できるだけ分かりやすく編集いたしました。是非ご覧いただきたいと思います。

また、平成 25 年度の日本理学療法学会開催要項、協会事務所の事業に関する情報なども毎号どおり掲載いたしましたので、どうぞご一読ください。

平成 24 年 7 月

青 柳 利 之

発行人 公益社団法人 全国病院理学療法協会
〒141-0032 東京都品川区大崎3-6-21
ニュー大崎 318号
TEL 03(3494)1948番
FAX 03(3494)1950番
ホームページアドレス
<http://nhpta.net/newpage1.htm>

発行責任者 龍澤良忠

編集責任者 青柳利之